

# 整備機器の事故撲滅 を目指して



正しい使用で  
事故を無くし  
ましょう



JASEA 一般社団法人 日本自動車機械工具協会  
http://www.jasea.org/

## リフト

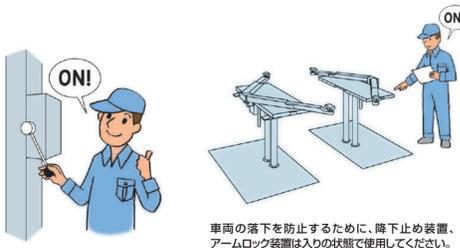
荷重バランスの崩れに注意



極端な偏荷重や重量物の脱着による荷重バランスの崩れに注意しましょう。

## リフト

安全装置は入りの状態で使用する



車両の落下を防止するために、降下止め装置、アームロック装置は入りの状態で使用してください。

操作する際は声掛け・応答確認をし、  
車両の下には入らない



車両の下敷きになり、重大な事故につながる危険があります。

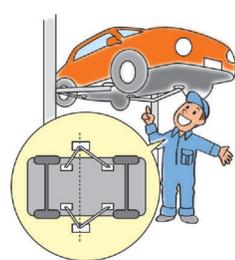
リンク部やリフトの下に  
手や足を入れない



挟まれて重傷を負う危険があります。

## リフト

アタッチメントは  
リフトポイントに  
確実にセットする



振動でアタッチメントが外れ、車両が落下する危険があります。自動車メーカーが指定するリフトポイントにセットしてください。

傷んだ  
アタッチメントは  
使用禁止



使用中に破損しアタッチメントが外れ、車両が落下する危険があります。アタッチメントは消耗品です。定期的に交換してください。

片上げ



車両の片上げ(前後・左右)は事故につながります。

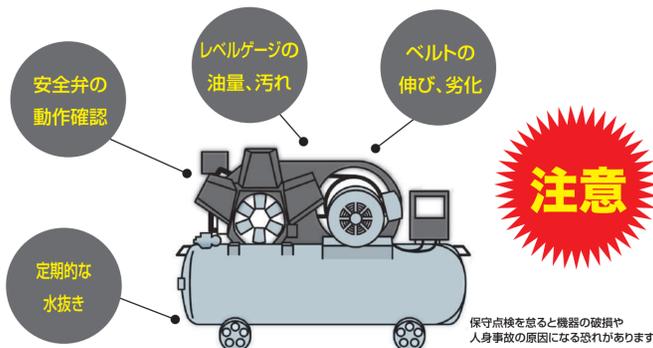
車両が落下しそ  
うな場合は逃げる



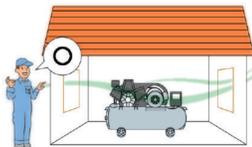
支えないで逃げましょう

## エアコンプレッサ・塗装ブース

保守点検を励行する



保守点検を怠ると機器の破損や人身事故の原因になる恐れがあります。



換気の良い場所に設置すること



引火物を置かないこと



フィルターを定期的に交換すること



★塗装ブース  
ミスト等の清掃を行うこと

注意

保守点検を怠ると火災等の原因になる恐れがあります。

## 洗車機

正しく使用する



★門型洗車機

車種・形状の選択ミスや保守点検を怠ると車両の破損の原因になる恐れがあります。

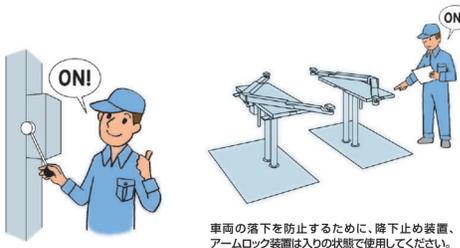
注意

保守点検を行うこと

JASEA

## リフト

安全装置は入りの状態で使用する



車両の落下を防止するために、降下止め装置、アームロック装置は入りの状態で使用してください。

操作する際は声掛け・応答確認をし、  
車両の下には入らない



車両の下敷きになり、重大な事故につながる危険があります。

リンク部やリフトの下に  
手や足を入れない



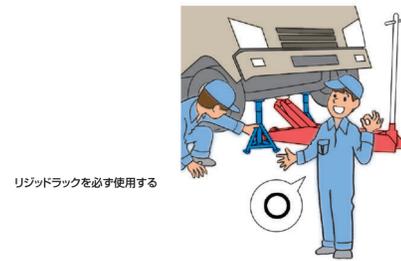
挟まれて重傷を負う危険があります。

## ガレージジャッキ

ジャッキアップ状態で作業をしない



車両が落下する危険があります。



リジッドロックを必ず使用する

傾斜地や軟弱な場所で使用しない



禁止

ジャッキが傾き支えから外れて車両が落下する危険があります。

## タイヤチェンジャ

操作時は周囲を確認する



手を挟まれないように  
注意する

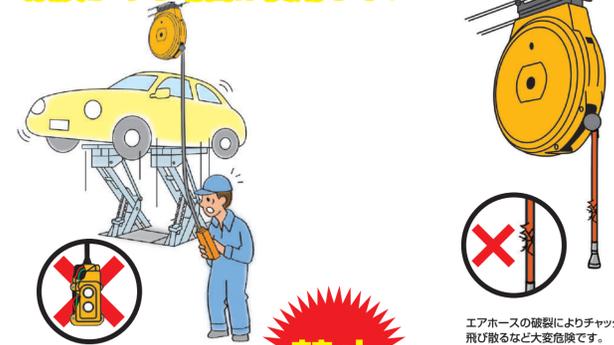


安全囲い等を使用する

圧縮機を用いてのタイヤ空気充てん作業は、特別教育講習修了者が実施してください。

## コードリール・エアホースリール

スイッチやエアホースに傷、  
破損がある場合は使用しない



リフトが突然下降するなどの誤作動を招く可能性があり大変危険です。

禁止

コード類を無理に  
引っ張らない

濡れた手でスイッチを  
操作しない



感電する可能性があり危険です。

コードの傷の原因になりその傷から断線した場合、誤作動を招く可能性があります。

JASEA

# 整備機器の事故撲滅 を目指して

正しい使用で  
事故を無くし  
ましょう



**JASEA** 一般社団法人 日本自動車機械工具協会  
<http://www.jasea.org/>

## リフト

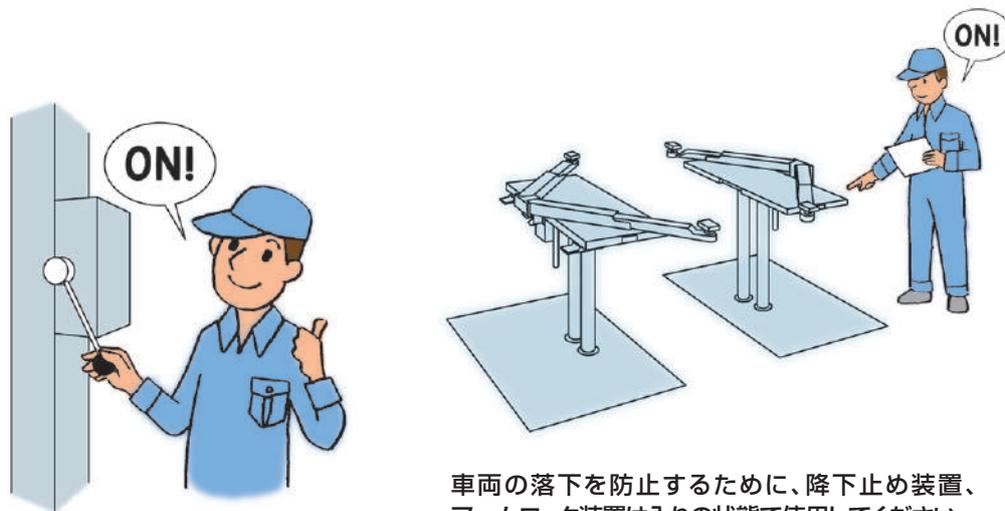
荷重バランスの崩れに注意



極端な偏荷重や重量物の脱着による荷重バランスの崩れに注意しましょう。

# リフト

安全装置は入りの状態で使用する



車両の落下を防止するために、降下止め装置、アームロック装置は入りの状態で使用してください。

操作する際は声掛け・応答確認をし、車両の下には入らない

危険



車両の下敷きになり、重大な事故につながる危険があります。

リンク部やリフトの下に手や足を入れない

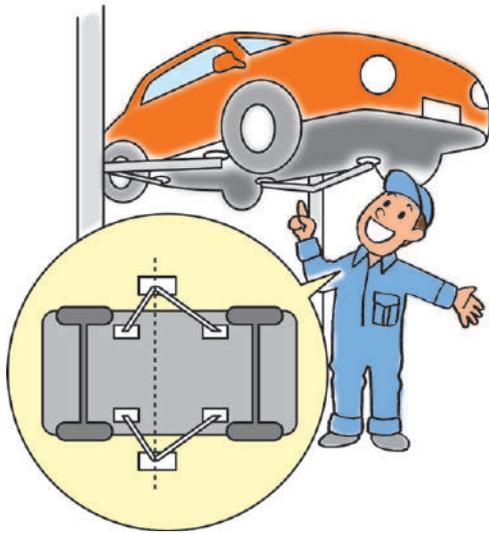
注意



挟まれて重傷を負う危険があります。

# リフト

アタッチメントは  
リフトポイントに  
確実にセットする



振動でアタッチメントが外れ、車両が落下する危険があります。  
自動車メーカーが指定するリフトポイントにセットしてください。

傷んだ  
アタッチメントは  
使用禁止



使用中に破損しアタッチメントが外れ、車両が落下する危険  
があります。アタッチメントは消耗品です。定期的に交換し  
てください。

片上げ

禁止



車両の片上げ(前後・左右)は事故につながります。

車両が落下しそ  
うな場合は逃げる

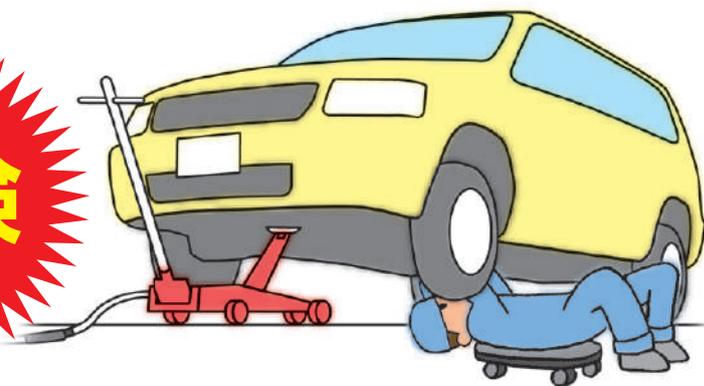
危険



支えないで逃げましょう

# ガレージジャッキ

## ジャッキアップ状態で作業をしない

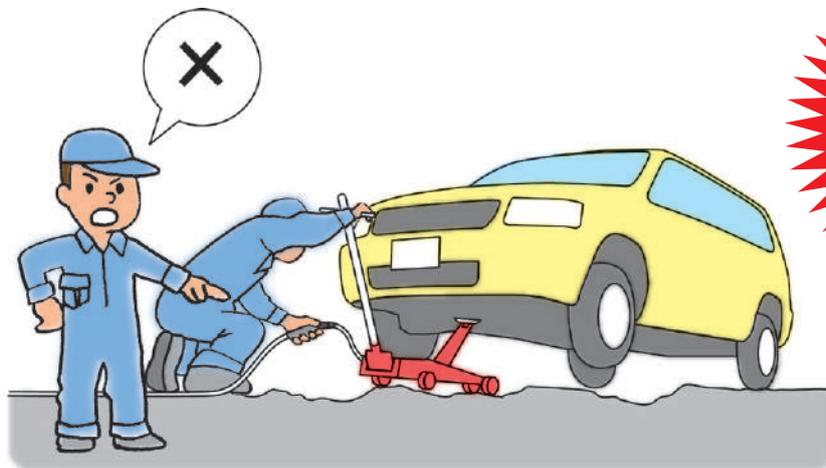


車両が落下する危険があります。



リジッドラックを必ず使用する

## 傾斜地や軟弱な場所で使用しない



## 禁止

ジャッキが傾き受金から外れて車両が落下する危険があります。

# エアコンプレッサ・塗装ブース

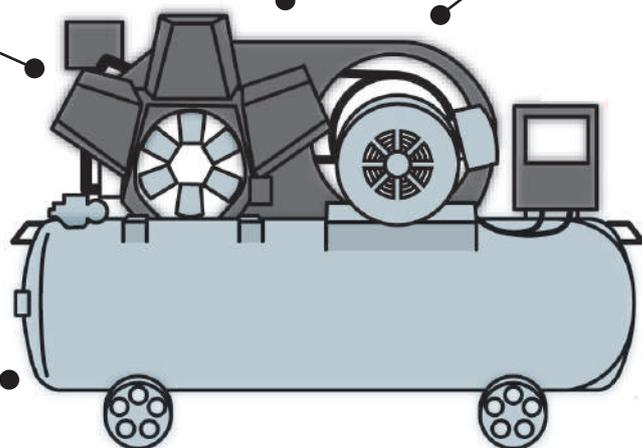
## 保守点検を励行する

安全弁の  
動作確認

レベルゲージの  
油量、汚れ

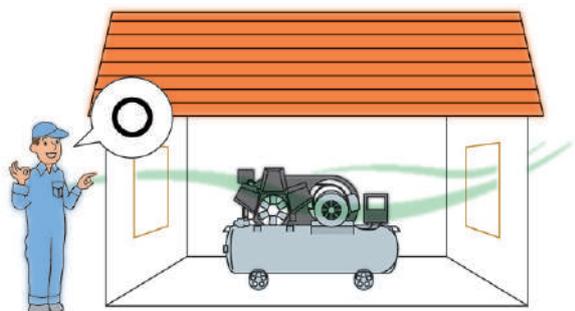
ベルトの  
伸び、劣化

定期的な  
水抜き



**注意**

保守点検を怠ると機器の破損や  
人身事故の原因になる恐れがあります。



換気の良い場所に設置すること

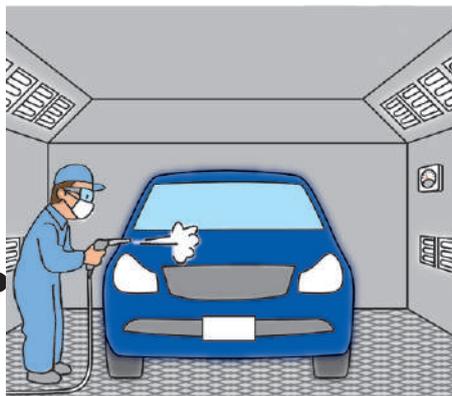


引火物を置かないこと

フィルターを  
定期的  
に交換すること

ミスト等の  
清掃を  
行うこと

★塗装ブース



**注意**

保守点検を怠ると火災等の  
原因になる恐れがあります。

# タイヤチェンジャ

操作時は周囲を確認する



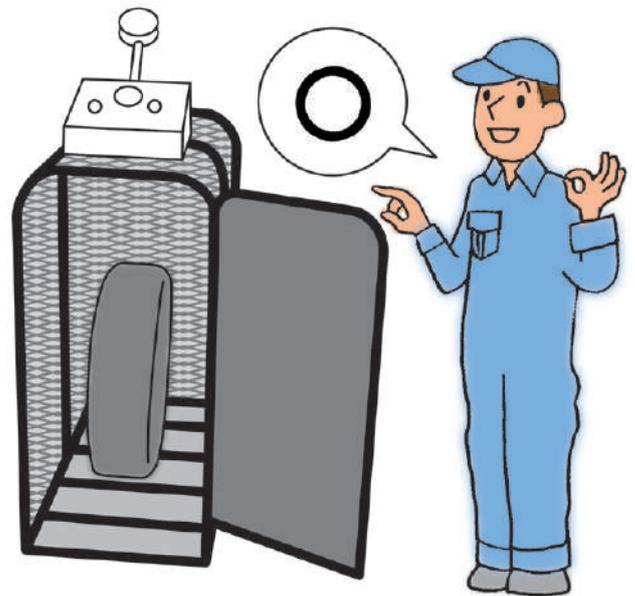
注意

手を挟まれないように  
注意する



注意

安全囲い等を使用する



圧縮機を用いてのタイヤ空気充てん作業は、  
特別教育講習修了者が実施してください。

# 洗車機

## 正しく使用する

**注意**

高温注意

洗浄ガンは  
確実に  
保持すること

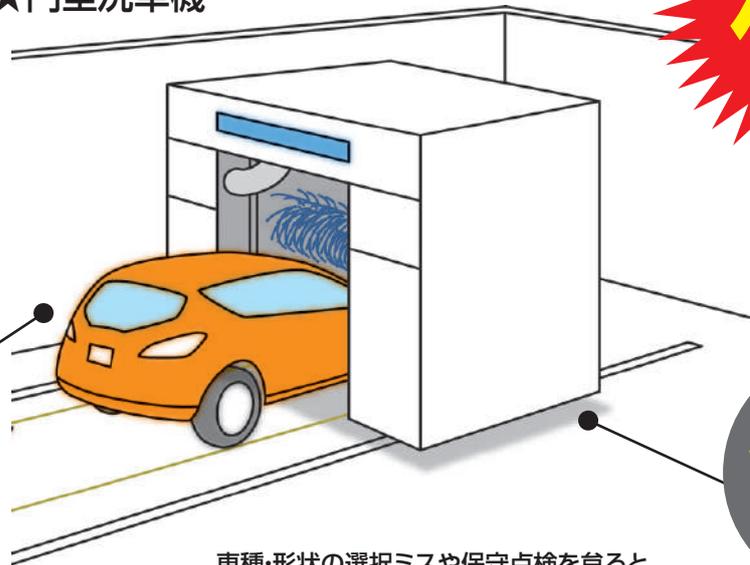


漏電・感電に  
注意

★門型洗車機

**注意**

車種・形状の  
設定を正確に



保守点検を  
行うこと

車種・形状の選択ミスや保守点検を怠ると  
車両の破損の原因になる恐れがあります。

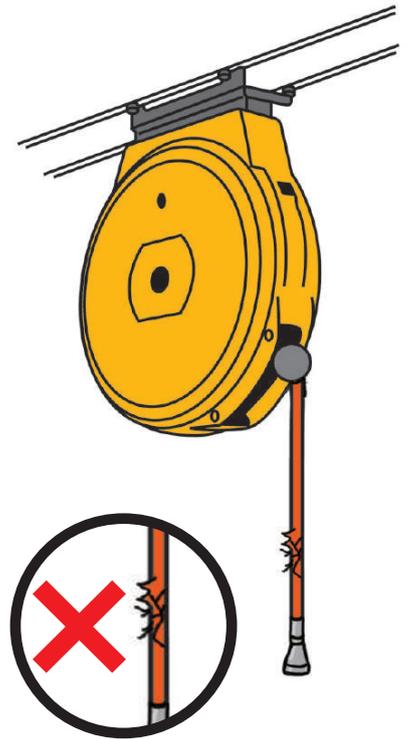
# コードリール・エアホースリール

スイッチやエアホースに傷、  
破損がある場合は使用しない



リフトが突然下降するなどの誤作動を  
招く可能性があり大変危険です。

**禁止**



エアホースの破裂によりチャックが  
飛び散るなど大変危険です。

濡れた手でスイッチを  
操作しない



感電する可能性があり危険です。

コード類を無理に  
引っ張らない



コードの傷の原因になりその傷から  
断線した場合、誤作動を招く  
可能性があります。